

取扱・組立説明書

品番

N508P167753

木製 ジャングルジム



耐荷重 40kg迄

この度はお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。安全に遊んでいただくために、説明書をよく読んで、正しく使用してください。



なお、お読みになった後も、お使いになる方がいつでもご利用できる所に大切に保管してください。

対象年齢

2才~6才

注意 保護者の方へ必ずお読みになり本書を保管してください。 (思わぬ事故につながりますので下記を必ずお守りください。)

- 安全のため、破損、変形がある場合は、使用しないでください。
- お子様の一人遊びは危険です。必ず保護者のもとで遊ばせてください
- 組み立て、分解は必ず大人の方が行い、お子様が部品を触らないように注意してください。
- 遊ぶ前には必ず点検を行い、危険のないことを確認してください。
- お子様が遊ぶ際には必ず、完全に組み立てた状態でご使用ください。
- 本品は2歳~6歳のお子様を対象に設計しています。それ以外のお子様及び体重40kg以上の方は使用しないでください。
- 周りに危険のないことを確かめてから使用してください。
- 本品は室内用です。屋外では絶対に使用しないでください。
- 階段、縁側、ベランダなど、転倒の恐れのある場所、傾斜のある場所、火気のある場所では絶対に使用しないでください。
- 脚立、踏台など、使用目的以外で使用しないでください。
- 靴下などをはいたまま乗ると滑りやすく危険ですので、必ず素足で遊んでください。
- 危険ですので、高いところから本品の上に飛び降りたり、片側に無理に体重をかけたり、揺らしたりしないでください。
- 危険ですので、滑り台の上や階段などから飛び降りたりしないでください。
- 危険ですので、滑り台の下に人がいないことを確認してから遊んでください。
- 危険ですので、滑り台、ブランコや一本の棒などに一度に二人以上乗らないでください。
- 危険ですので滑り台は逆さすべりなど危ない滑り方をしないでください。
- 各部品の取付部の隙間や可動部に指や髪の毛や衣服などを挟まないよう注意してください。
- 組み立て前の部品、外れた部品、壊れた部品は口の中に絶対に入れないでください。窒息や突起物でのどを付いてケガをする恐れがあります。

使用上のご注意

- 本品は長期使用による劣化・破損の恐れがあります。必ず定期的に点検してください。万一異常がある場合は直ちに使用を中止してください。
- 接続部品などに亀裂や破損などがある場合は、使用を中止してください。
- 棒の取り付け、取り外しを繰り返すと、ジョイント部が傷みやすくなりますので、なるべく取り外さないでください。
- 高温・多湿の場所や直射日光が当たる場合での使用や保管は行わないでください。
- 本品を使用する場合は必ず平らな場所に設置してください。
- 乱暴に使用したり、危険な遊び方を絶対にしないでください。
- 商用目的に使用することはできません。
- 傷がつかないように床にシートなどを敷いて行ってください。
- 遊ぶときには、本体などが浮かないようにしてください。床などが傷つく場合があります。
- 遊ぶ前に、取扱説明書をよく読んでから使用してください。
- 取扱説明書で指示されている以外の物は取り付けしないでください。
- 指定の組み立て以外の組み立てをしないでください。
- 廃棄の方法：不要になった場合、各地方自治体の廃棄区分に従って処分してください。

メンテナンス

遊ぶ前に

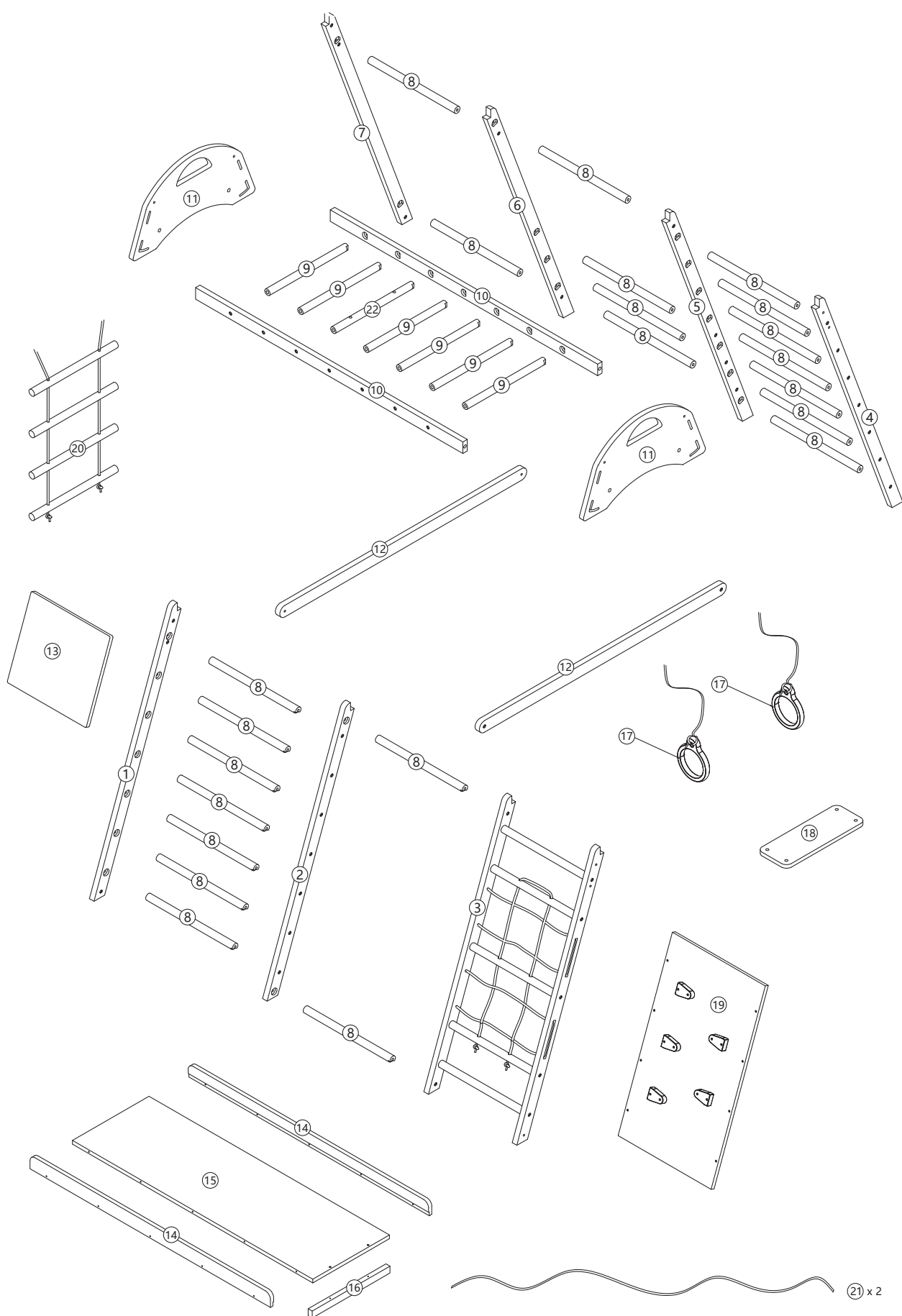
- 各部のボルトの締め付けを確認し、必要に応じて「増し締め」をしてください。破損を防ぐために、締めすぎないでください。
- 各部にガタつきや緩みおよび、変形・ひび割れなどの異常が無い点検してください。
- ロープ梯子とブランコの縄がしっかりと取り付けられているかどうかを確認してください。
- ブランコの座席やロープを含むすべての可動部品に摩耗・損傷・劣化がないか確認してください。
- 木材の乾燥によって発生する可能性のある破片や亀裂がないか、すべての部品をチェックしてください。

定期的に

- 木の膨張や伸縮のため、2週間ごとに各部品の安全性をチェックする必要があります。
- 木製部品とロープを一ヶ月ごとに点検してください。木の表面から薄い削りくずが浮き上がり、破片が発生することがあります。

商品分解図

段ボールの中には下記の部品が入っています。部品に番号がつけられているので、開封してから、部品類の数をご確認したうえ、組立作業を行ってください。部品が欠けている場合、こちらまでご連絡ください。



部品明細

段ボールの中には下記の部品が入っています。部品に番号がつけられているので、開封してから、部品類の数をご確認したうえ、組立作業を行ってください。部品が欠けている場合、こちらまでご連絡ください。



M6 x 30
A x 62



M6 x 30
B x 12



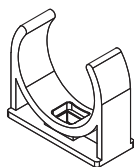
C x 12



M5 x 40
D x 10



M4 x 40
D1 x 2



E x 4



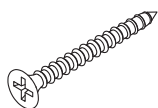
3.5 x 14
F x 4



G x 1



H x 1

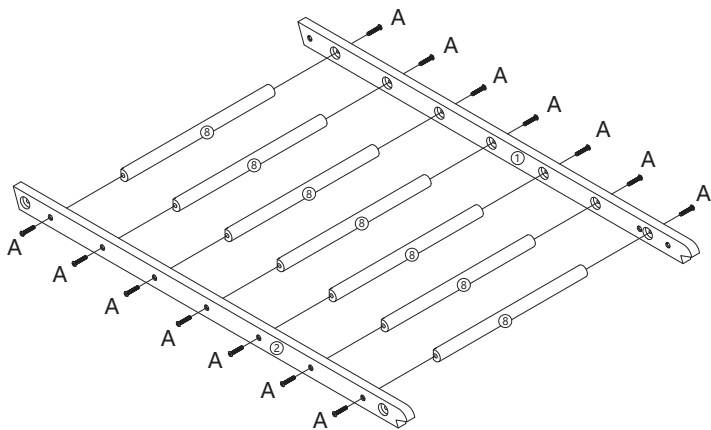


3.5 x 30
J x 8

組み立て方

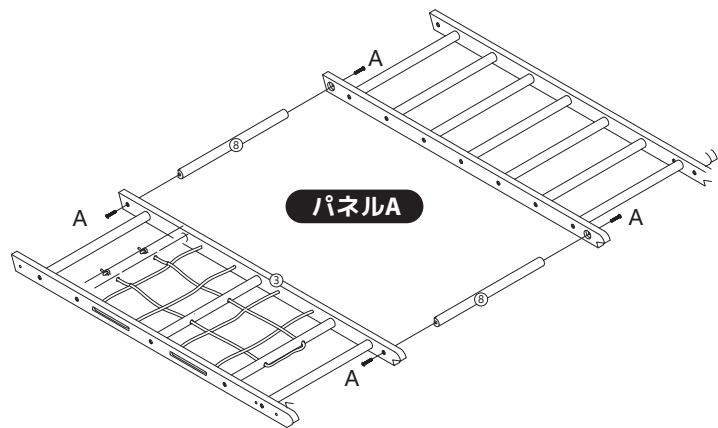
- 組み立て、分解は必ず大人の方が行い、お子様が部品を触らないように注意してください。
- 二人以上で組み立てることをお勧めします。

01



棒8の両端を側板1と側板2の穴に挿入し、ネジAを締めて固定してください。

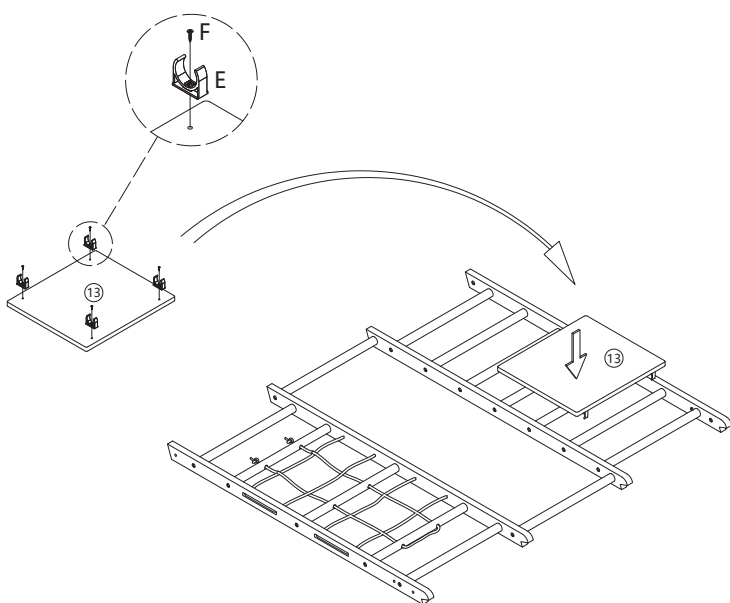
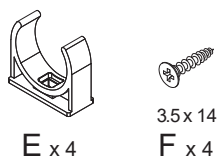
02



棒8の両端を側板2と側板3の穴に挿入し、ネジAを締めて固定してください。

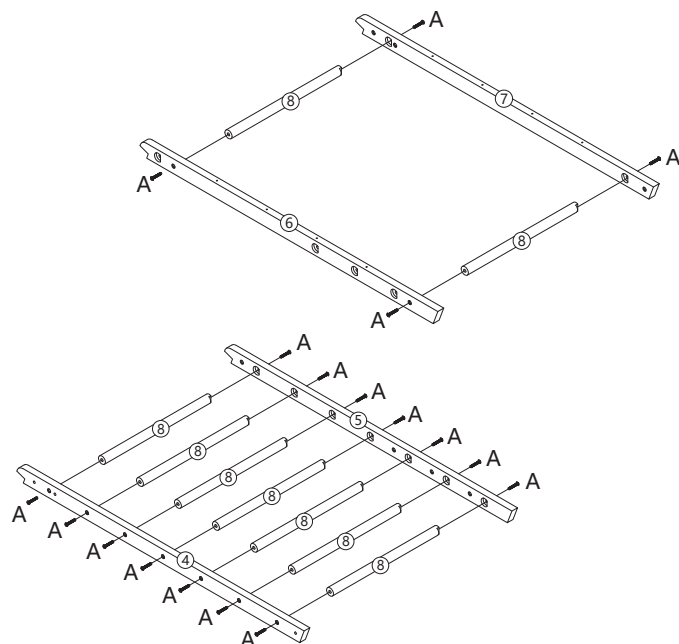
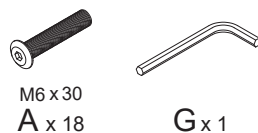
完成した部分は「パネルA」と呼称します。

03



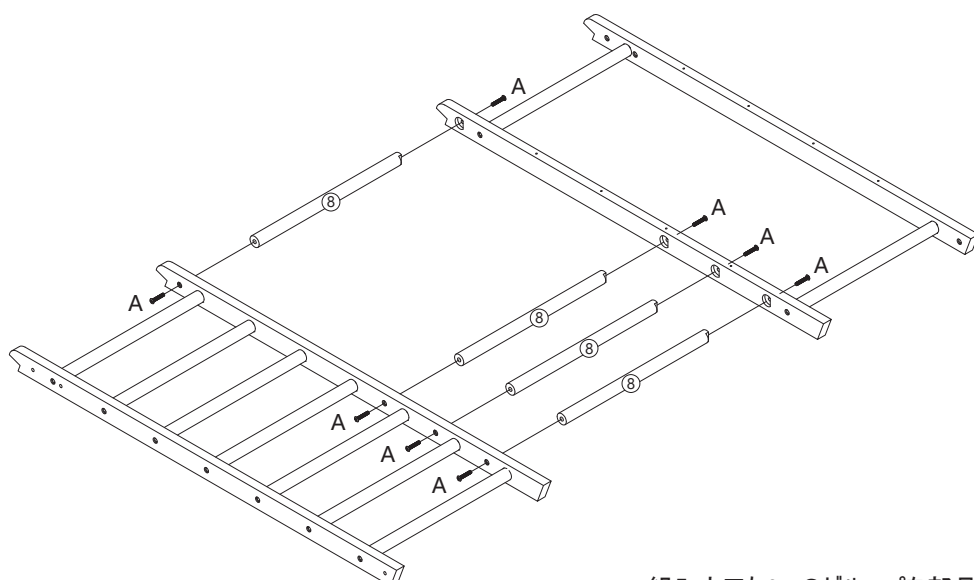
ネジFを使用して、部品Eを部品13の裏側に取り付けます。完成した部品13は、部品8に取り付けることができます。

04



部品8を、部品4と部品5を一組とし、部品6と部品7を一組として、それぞれ対応する孔に挿入し、ネジAでそれぞれのグループを固定してください。

05

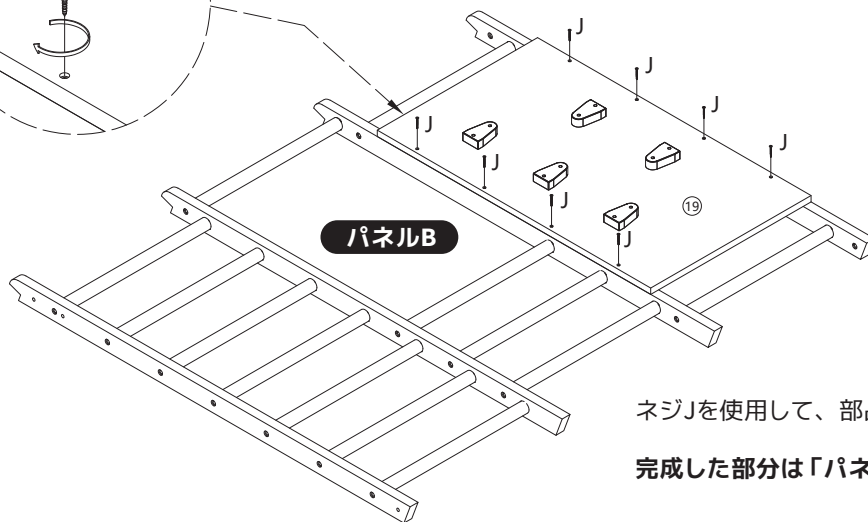
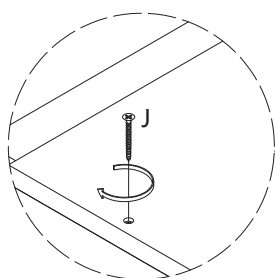


M6 x 30
A x 8

G x 1

組み立てた2つのグループを部品5と部品6が対向するように配置し、棒8を対応する孔に挿入し、ネジAで固定してください。

06

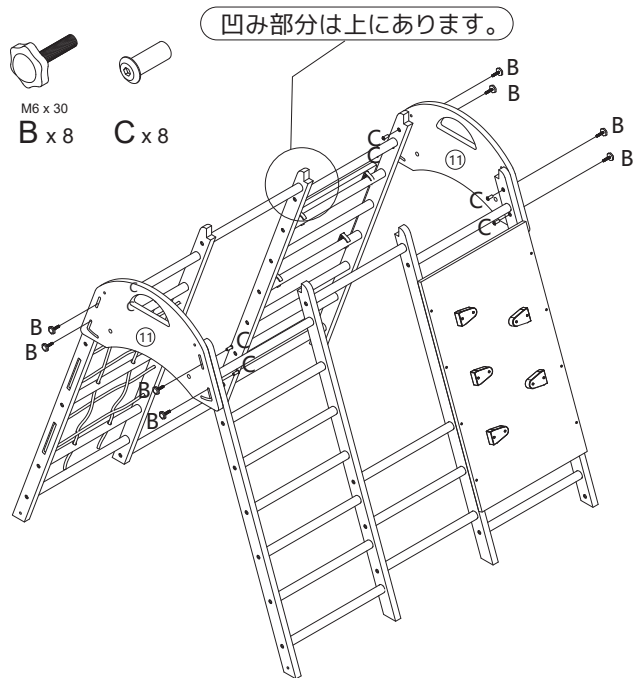


3.5 x 30
J x 8

ネジJを使用して、部品19を部品6と部品7に取り付けます。

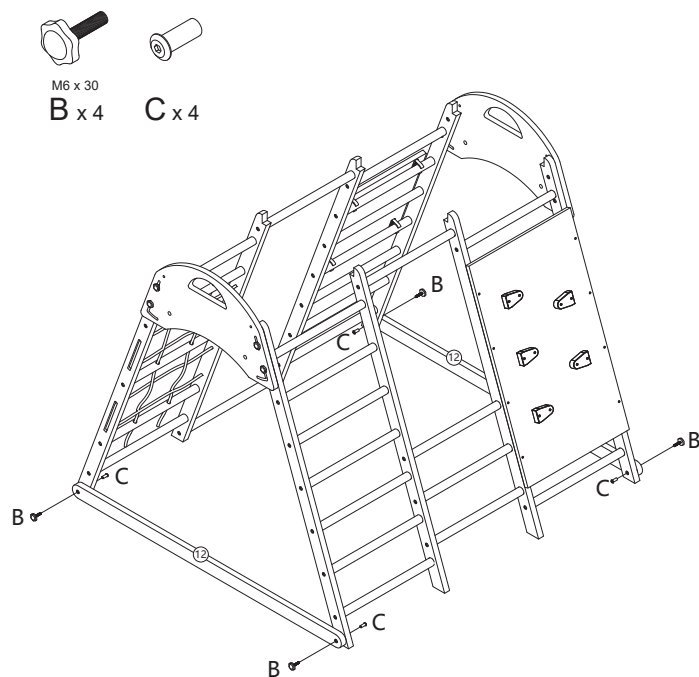
完成した部分は「パネルB」と呼称します。

07



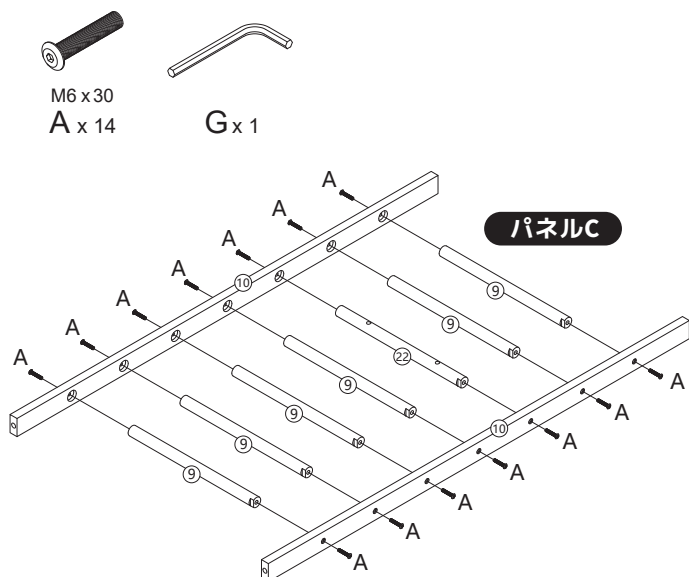
これからは2人以上での組み立てをお勧めします。
 パネルAとパネルBを結合します。
 図の通り、ナットCを上段の固定用板11の穴に挿入し、ネジBを
 締めて、上段の固定用板11をパネルAとパネルBに取り付けます。

08



図のように、ナットCを下段の固定用板12の穴に挿入し、
 ネジBを締めて、下段の固定用板12を取り付けます。

09

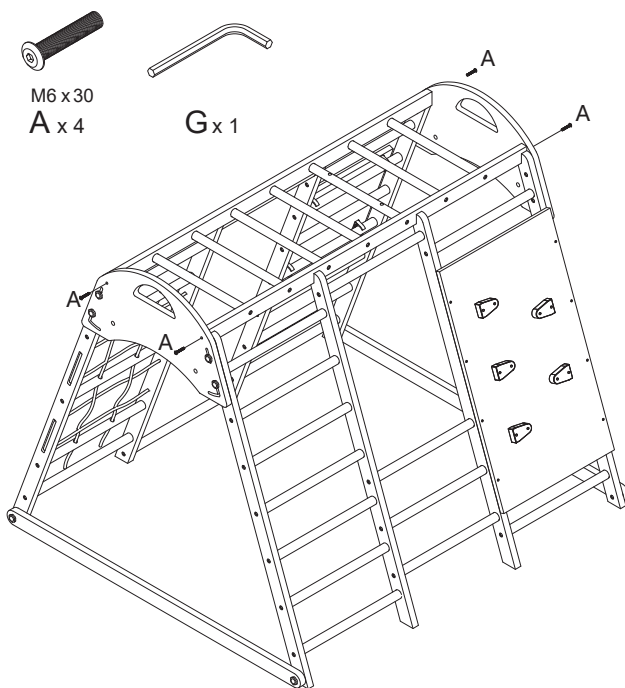


棒9と棒22の両端を側板10の穴に挿入し、ネジAを締めて
 固定してください。

完成した部分は「パネルC」と呼称します。

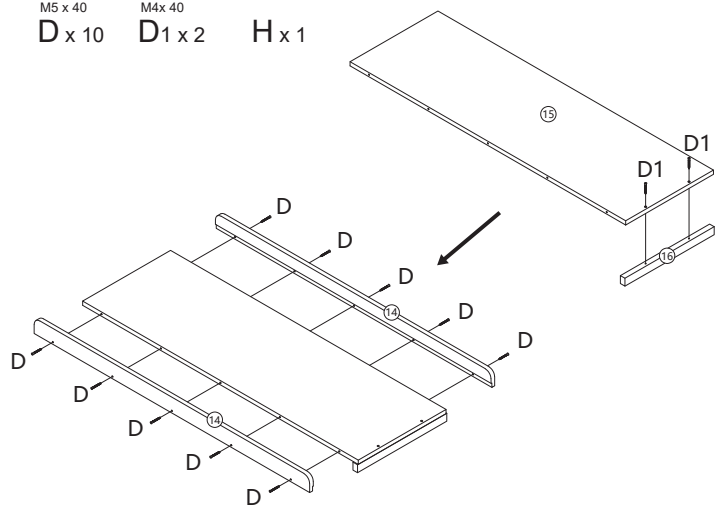
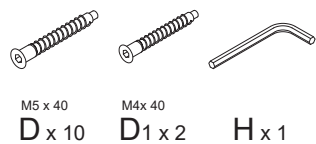
ご注意：棒22には2つの穴があり、これらの穴は吊り輪17の取り付けに使用されます。
 そのため、棒22の位置は吊り輪17の配置を決定します。
 図上の位置は当社の提案ですが、実際の取り付け位置はお客様の都合に
 合わせてください。

10



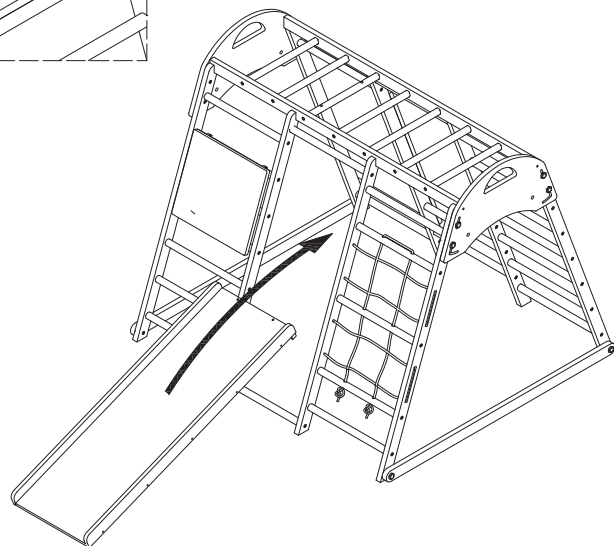
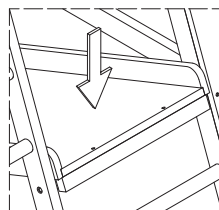
パネルCを部品11にネジAを使用して取り付けてください。

11



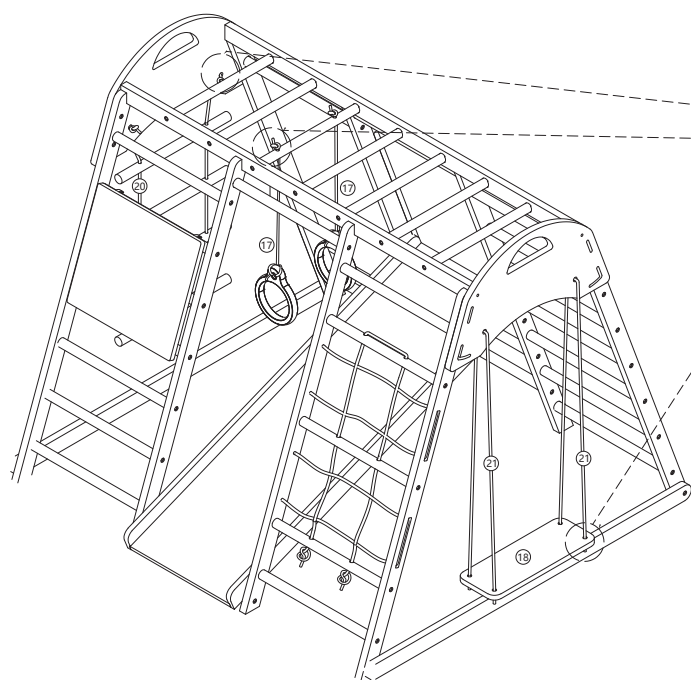
ネジD1を使用して、部品16を部品15の下に取り付けます。同様に、部品14の凹みを部品15に合わせ、円弧が部品15より上に来るようにして、ネジDを使用して組み立ててください。こうして、スライドが完成します。

12

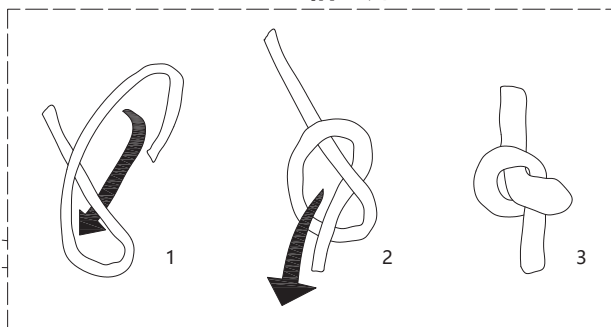


スライドはパネルB にかけて使用してください。

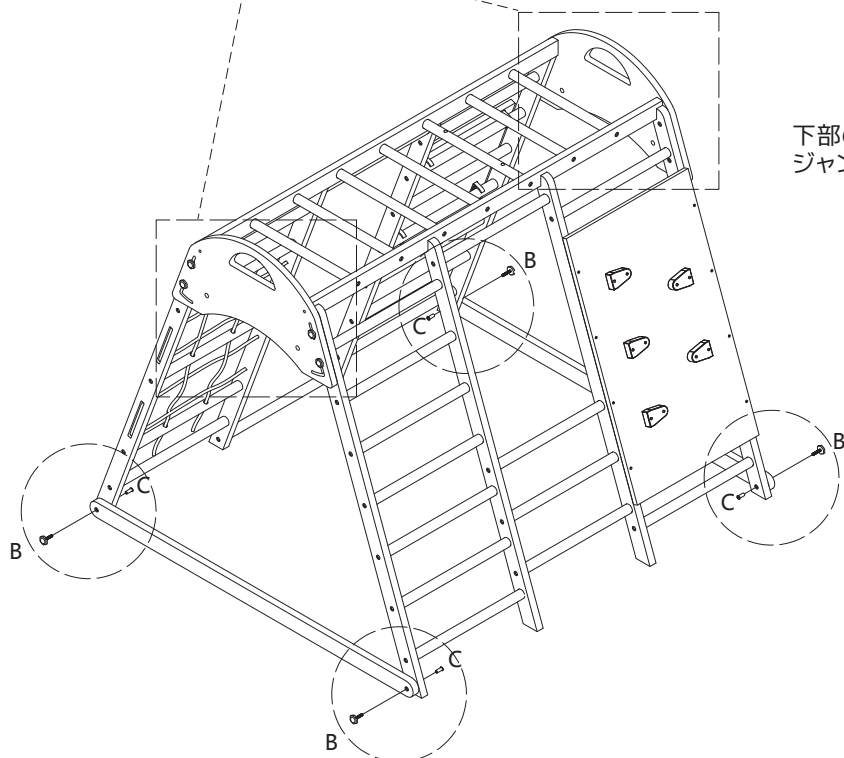
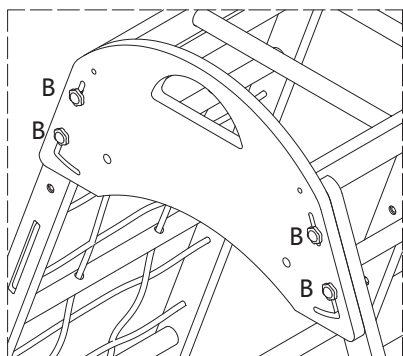
13



ロープの結び方



部品21の一端を部品18の穴に通し、下で結んでください。その後、もう一端を部品11と部品18の同じ側の別の穴に通し、同様に結んでください。両側を固定した後、ブランコが完成します。はしご20は同様の結び方で、もう一端の部品11に取り付けてください。固定した後、はしごの取り付けが完了します。両方の吊り輪17を、棒22の穴にそれぞれ通し、上で結んでください。固定した後、吊り輪の取り付けが完了します。



折り畳みについて

下部のネジAを外し、上部の4つのネジを少し緩めると、ジャングルジムを半分に折りたたむことができます。